|  |
| --- |
| **第8回　地域住宅計画賞　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　○○○○部門／市町村名：○○県○○町**様式２**タイトル** |

［応募者名］勤務先名：○○○○○○○○　○○○○○○　　　　　勤務先住所：○○○○○○○○○　○-○-○

　　　　　　連絡先（勤務先）　TEL　００－００００－００００　FAX００－００００－００００

●地域性への配慮事項

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

●作品の概要

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

●作品の特徴

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

記入上の注意

1. 本紙の上半分に文章で説明するとともに、下半分の点線枠の範囲に図面、写真、コンセプト図などをレイアウトして下さい。
2. 地域住宅計画推進協議会のホームページ（http://www4.fctv.ne.jp/~hope/）に過去の地域住宅計画賞の事例が掲載されています。レイアウトの参考にしてください。
3. 選考は次の基準に照らして行います。この基準はあくまでも例示であり、地域住宅計画賞にふさわしい作品の応募を期待します。

（ア）地域の住文化の観点

a) 地域の住まい方や居住者特性等を考慮したプランや配置、まちなみ等の工夫が行われている。

b) 通風や日照への配慮、雪対策や雨対策に対する工夫、高断熱化等の新技術など、地域の気候・風土に対応した工夫がみられる。

c) 構工法において、地域の伝統的手法を用いている、あるいはそれらの研究に基づく新技術を用いている。

d) 木、瓦、土、紙、竹、石、陶磁器等をはじめとする地場産材や新素材等を工夫して活用し、地域の産業振興を図っている。

e) 地域の住文化を具体化していると考えられる施設、あるいは施設群等で、周辺や地域の住環境等、または地域住宅計画の推進に貢献していると考えられる。

f) 地域の住文化を具体化していると考えられる住宅(外壁、屋根等の一部も含む)、あるいは植栽、材料等によって景観に配慮した街なみ、集落を形成している。

g) 伝統的建築物、およびその群を、保存、保全等により活用している。

h) 地元の住民、あるいは建設業者等によって調査研究された成果を活かしている。

i) 地域の実情にあわせ既存住宅や既存施設、あるいは既存のインフラ等のストックを活用し、地域社会に貢献していると考えられる。

（イ）新たな課題の観点

j) 長持ちするすまいづくり、ストックの改修による長期活用、住替えの円滑化など、サスティナブルな地域運営に資する取り組みを行っている。

k) まちなか居住、子育て支援、安心・安全、環境共生などの課題に地域の創意と工夫により取り組んでいる。

r) 上記a)～ｋ)の継続的な推進、普及を図り、地域の住文化の育成等に貢献する活動、あるいは地域住宅計画の趣旨に則ったすまいづくり、まちづくりを具体化させる活動である。研究、シンポジウム、コンテスト、競技設計等の開催や、資料、マニュアル等の作成も含む。地域に根ざして長期にわたり継続された工務店・職人の取り組みも含む。

1. この用紙はＡ３サイズとし、上下左右に１０ｍｍの余白を取り、文字の大きさは10.5ｐｔ以上として下さい。受賞作品は、地域住宅計画推進協議会のホームページに掲載するとともに、この用紙をＡ１サイズに拡大し、地域住宅計画全国シンポジウム2013豊田大会の会場で掲示します。図面、写真等は、４倍に拡大した場合でも閲覧可能な解像度でお願いします。
2. 応募者の情報は、ホームページ等へ掲載可能な情報を記載して下さい。住所、電話番号等を掲載したくない場合でも、応募者の氏名もしくは会社名は記載して下さい。
3. 上段の「地域性への配慮事項」、「作品の概要」、「作品の特徴」は、必須記載事項です。①の基準に合致する内容を文章で説明して下さい。文章内に図表、写真等を用いることも可とします。